

双生児研究における放射線医学からのアプローチ

YouTube

2020年 12月中旬 Web配信 (YouTube)

言語：英語 (日本語字幕あり)

**Lecture 1** 脳神経の加齢性変化に対する遺伝因子、環境因子の影響について
MRIによるテンソル画像を用いたツイン研究の試み

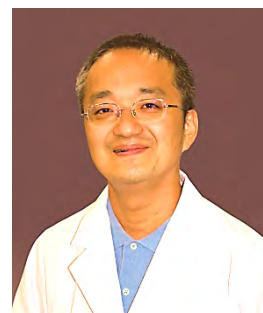
約30分

講師：高橋 洋人

ツインリサーチセンター 准教授

現在、医学の様々な分野からの脳神経研究のアプローチがなされていますが、その中でも放射線医学、CTやMRIといったイメージングによる研究は手術などで生体を傷つけることなく評価することができ、脳神経の形態あるいは機能を評価する上での大きなアドバンテージとなっています。

今回、テンソル画像という神経線維変性を評価できるMRI技術を用いて一卵性、二卵性双生児のツインデータを比較し、脳の各領域の神経繊維形態に与える遺伝、あるいは環境因子の関与の程度について調査する計画について紹介します。

**Lecture 2** Findings of Hungarian imaging twin studies
ハンガリーふたご画像研究結果

約30分

講師：アダム・タルノキ 先生

デビット・タルノキ 先生

ツインリサーチセンター招へい准教授
(ハンガリーセンメルweis大学)

X線写真、超音波、マンモグラフィー、MRI、CT、さらに分子イメージングといった放射線医学画像は様々な疾患の診断に使われています。

ふたご研究における放射線医学の有用性は表現型を評価できることにあり、ハンガリーにおいては近年、様々な放射線医学画像が収集されてきました。今回はそれらのデータを用いた、ハンガリーにおける放射線医学・画像研究におけるツイン研究の現状について紹介します。

**Discussion** 酒井 規夫 先生 (ツインリサーチセンター・センター長)

約30分

アダム・タルノキ 先生

デビット・タルノキ 先生

高橋 洋人 先生

《内容に関して質問を受け付けています》

<https://forms.gle/U9nzd5oefiFGWeFq8>

2021年 1月 31日まで

Google Forms



OSAKA UNIVERSITY

OSAKA UNIVERSITY
TWIN RESEARCH

お問い合わせ

大阪大学大学院医学系研究科
附属ツインリサーチセンター

TEL : 06-6879-2556

Email: info@twin.med.osaka-u.ac.jp

公式ホームページ

